

和歌山県防災ナビは「避難カード」の作成・共有ができます。

「避難カード」とは

家族で決めた緊急避難場所などの情報を共有するものです。災害が起きたときに家族と一緒にいるとは限りません。いざというときのために、年一回は家族で緊急避難場所や避難経路について話し合い、実際に確かめておきましょう。

家族を信じ、率先して避難をしましょう！わたしは逃げる！その姿勢が大切です。

避難カード (記入例)

避難カード		次避難先
住所 和歌山 太郎	緊急避難場所 △△山公園	緊急避難場所 <input type="checkbox"/> 小学校
住所 和歌山市小松原1-1	緊急避難場所 <input type="checkbox"/> 小学校	緊急避難場所 <input type="checkbox"/> 小学校
氏名 太郎	緊急避難場所 <input type="checkbox"/> 小学校	緊急避難場所 <input type="checkbox"/> 小学校
生年月日 2010. 1. 1	緊急避難場所 <input type="checkbox"/> 小学校	緊急避難場所 <input type="checkbox"/> 小学校
緊急連絡先 000-000-0000	緊急避難場所 <input type="checkbox"/> 小学校	緊急避難場所 <input type="checkbox"/> 小学校
連絡先 000-000-0000	緊急避難場所 <input type="checkbox"/> 小学校	緊急避難場所 <input type="checkbox"/> 小学校
連絡先 000-000-0000	緊急避難場所 <input type="checkbox"/> 小学校	緊急避難場所 <input type="checkbox"/> 小学校

地震・津波の場合と風水害の場合とそれぞれ書く欄があります。それぞれに緊急避難場所と避難所がありますので、どこへ逃げるか話し合っておき、記入しましょう！

まず、「緊急避難場所」をめざしましょう。その後状況を見て「避難所」で家族と合流しましょう。

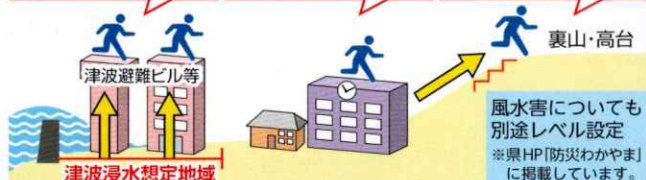
より安全な場所へ迅速に避難しましょう！

和歌山県では、時間が許す限りより安全な避難場所を目指して避難できるよう、独自に避難場所の安全レベル (★～★★★) を設定しています。

災害時には、より安全な避難場所を目指して避難しましょう。

津波避難場所安全レベル

緊急避難場所 安全レベル1(★)	緊急避難場所 安全レベル2(★★)	緊急避難場所 安全レベル3(★★★)
浸水の危険性がある地域で、時間的に [レベル2、3] へ避難する余裕がない場合の緊急避難場所として指定	浸水想定近接地域で、[レベル3] へ避難する余裕がない場合の緊急避難場所として指定	浸水の危険性がない地域で、より標高が高くより離れた安全な場所を指定



アプリの詳細は中面をご覧ください。

和歌山県防災ナビとは

災害発生時に的確な避難を行っていただくための防災ポータルアプリです。

避難に役立つ機能を備えています。



和歌山県防災ナビでできること

- 避難先検索
現在地から近くの避難場所を簡単検索
- ルートナビ
現在地から避難場所までのルートを表示
- AR(拡張現実)の活用
避難場所などの方向を地図情報とカメラで表示
- 防災情報通知
事前の登録なしで防災情報をプッシュ通知
- 避難カードの共有
家族で決めた緊急避難場所の情報を共有
- 家族の居場所確認
てんでんこに避難した家族の居場所を地図上で確認
- 避難トレーニング
避難経路や要した時間を記録し確認

和歌山県防災ナビは、 県外でもご利用いただけます

※一部の機能は和歌山県内でのみ利用可能

防災わかやまホームページ
<http://bousai-portal.pref.wakayama.lg.jp/>

和歌山県防災ナビ
© 2018 Wakayama Prefecture.



和歌山県 DISASTER PREVENTION NAVIGATION 防災ナビ



和歌山県防災ナビには避難に役立つ様々な機能を搭載しています！



避難先検索の他、家族の居場所確認や避難トレーニングなどもできますので、ぜひご利用ください。



近くの避難先を検索できます

- 災害発生時に安全に避難するための避難場所を簡単に検索できます。
- 避難場所の安全レベルも確認でき、最短ルートを地図上に表示します。
- 避難途中でルートをそれた場合も現在地を常に表示して、正しいルートに誘導します。



AR(拡張現実)を活用

- 土地勘のない場所でも的確に避難できるよう、避難場所などの方向を地図情報とカメラで確認できます。



防災情報をお知らせします

- 事前の登録なしで、気象警報・注意報や避難勧告などの防災情報がプッシュ型で届きます。
- さらに、一時避難場所から別の市町村に移動しても、その市町村に発令されている避難勧告などの情報がプッシュ型で届きます。



家族などの居場所を確認できます

- 家族などでグループ登録すれば、てんでんこに避難した登録者の居場所を地図上で確認できます。
- 避難カードの作成・共有ができます。



日頃からの避難トレーニングが大切です

- 自宅などから避難場所まで実際に避難のトレーニングをすることで、その避難経路や要した時間を記録できます。
- さらに、トレーニング記録に南海トラフ巨大地震の津波想定を重ねることで避難行動の安全性を確認できます。



無料でご利用いただけます

アプリのダウンロード・ご利用にかかる通信料は、利用者のご負担となります。



iOS9以降



Android 4.4以降